

日本言語テスト学会(JLTA) 第34回研究例会 共催:鹿児島県中学校教育研究会英語部会

日時:2012年1月21日(土)午後1時~5時 鹿児島大学郡元キャンパス共通教育棟2号館211号教室

参加対象: JLTA 会員、鹿児島県中学校教育研究会英語部会会員(中英研)、中学校英語教員、  
一般・学生(中学英語教育に関心のある方) ※JLTA および中英研会員は無料

■ テーマ:

新学習指導要領が求めるコミュニケーション能力とその評価のあり方—コミュニケーション能力を伸ばすためのテストづくりにむけて

■ 目的

中学校英語教育に焦点をあて、次年度からの新学習指導要領導入による新たな評価の枠組み、とりわけ評価の観点、基準、方法について、中学校英語教員の方々や中学英語教育に関心のある学生・一般の方たちと意見交流を行う。同時に実際のテストづくりにむけたワークショップも行う。

「コミュニケーション能力を伸ばすためのテストづくりにむけて」をキーワードに、現行の学習指導要領にもとづく教科指導や授業実践と比べて、

- (1) 評価方法はどのように変わっていくべきなのか、
- (2) 各授業での評価活動(e.g., 授業前、授業中、授業後)はどのように行われていくべきか、
- (3) テストづくりはどのように改変されていく必要があるか、以上3点について議論を深めていく。

■ 全体構成

12:00-13:00 受付(211号教室前) (※懇親会の受付も行います)

13:00-13:10 研究例会開催校挨拶 金岡正夫(鹿児島大学教育センター) JLTA 研究会運営委員

13:10-14:20 基調講演 島谷 浩(熊本大学教育学部外国語科教授) JLTA 研究会運営委員

「新学習指導要領とこれからのコミュニケーション能力—教科指導における新たな知識とテストづくり」

14:20-14:30 休憩

14:30-15:00 ミニシンポジウム (進行 金岡)

「新学習指導要領と新たなテスト—教育行政と教育現場の立場から」

シンポジスト	原崎 竜一	鹿児島県教育庁義務教育課指導主事
	有馬 綾一	鹿児島大学教育学部附属中学校英語科教諭
	宮之脇 圭	鹿児島大学教育学部代用附属 鹿児島市立伊敷中学校英語科教諭

指定討論	島谷 浩	熊本大学教育学部外国語科教授
------	------	----------------

15:00-16:30 ワークショップ (進行 金岡)

グループワークによる新たな視点からのテストづくり

「4技能統合をめざしたテスト理論と応用実践—英語教員の新たな役割にむけて」

16:30-16:40 休憩

16:40-17:00 研究例会全体総括 金岡正夫(鹿児島大学教育センター)

JLTA 事務局長挨拶 中村洋一(清泉女学院短期大学教授)

中英研事務局長挨拶 川野柳子(鹿児島市立谷山中学校英語科教諭)

懇親会案内 金岡正夫(鹿児島大学教育センター)